

令和2年度第2回  
運営推進会議資料

頓原デイサービスセンター

## 利用料金

### 通所型サービス

(要支援1 月4回 要支援2 月8回の利用の場合)

(1ヶ月あたり)

	負担金	食事代	合計
要支援1	2,035円	2,224円	4,259円
要支援2	3,919円	4,448円	8,367円

※上記金額は1割負担対象の方です。

※食事は1食556円、時間延長なし。

### 地域密着型通所介護

(1日あたり)

	負担金	食事代	合計
要介護1	910円	556円	1,466円
要介護2	1,053円	556円	1,609円
要介護3	1,201円	556円	1,757円
要介護4	1,349円	556円	1,905円
要介護5	1,497円	556円	2,053円

サービス提供体制加算 6単位 入浴介助加算 50単位 個別機能訓練加算 56単位 介護職員処遇改善加算Ⅰ(加算率5.9%) 介護職員特定処遇改善加算Ⅱ(加算率1.0%)を含む。

※上記金額は1割負担対象の方です。

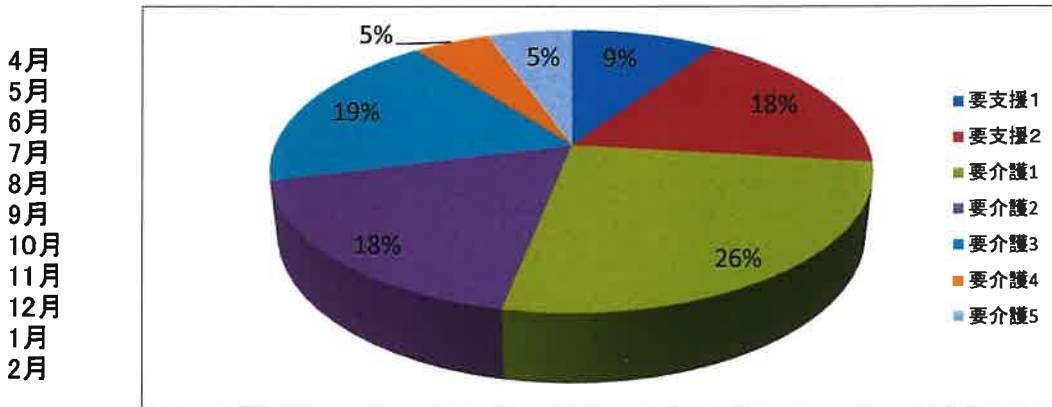
### その他の料金

キャンセル料556円(利用当日8時までには連絡がない場合に食事代として)

時間延長 1,000円(ただし、利用時間が30分未満は切り捨て、30分以上は1時間に切り上げる)

※延長利用は夕方のみとし最大2時間までとする。

利用状況 (4月～2月)契約者数 53名 平均介護度 1.42 平均年齢 88



4月  
5月  
6月  
7月  
8月  
9月  
10月  
11月  
12月  
1月  
2月

	利用延べ人数	営業日数	1日の利用人数	利用率
4月	339	26	13.04	72%
5月	357	26	13.73	76%
6月	373	26	14.35	80%
7月	359	27	13.30	74%
8月	345	26	13.27	74%
9月	332	25	13.28	74%
10月	349	27	12.93	72%
11月	316	25	12.64	70%
12月	337	26	12.96	72%
1月	290	24	12.08	67%
2月	319	24	13.29	74%

平均人数 13.17

## 職員体制

管理者1名  
生活相談員2名(うち1名兼務職員)  
介護職員5名(うち1名兼務職員)(うち介護福祉士資格者1名)  
看護職員2名  
機能訓練指導員(理学療法士)1名  
運転手

## 主な行事実施状況

月	行事名	内容
4月	花見ドライブ	新型コロナ感染予防のため中止
5月	ポタン見学	新型コロナ感染予防のため中止
	遠足	新型コロナ感染予防のため中止
6月		
7月	茶話会	七夕に合わせて
8月	外部ボランティア	新型コロナ感染予防のため中止
9月	敬老会(外部ボランティア)	新型コロナ感染予防のため中止
10月	ドライブ	町内
11月	祭り見物	新型コロナ感染予防のため中止
	ドライブ	町内
12月	クリスマス会	
1月		
2月	外部ボランティア	新型コロナ感染予防のため中止

※毎月行事として、おやつ作り、作品作り、カレンダー作りは実施。

## 介護保険外サービス状況

・おむつの販売

16名利用 207個(2月末)

## 令和2年度リスクマネジメント状況

種類	事故報告	ヒヤリハット報告	合計	
転倒	1	3	4	40.0%
転落			0	0.0%
誤嚥			0	0.0%
表皮剥離 皮下出血	2	2	4	40.0%
その他	2		2	20.0%
合計	5	5	10	

### 救急搬送

(事故報告には該当しない)

発生場所 ホール

状況・経過 食事中、りんごの甘煮が喉につかえたと本人から訴えがある。透明な液を口から出されている。咽頭はガラガラ音があるが会話や呼吸があり、通過障害と思われる為様子を見る。ベッドに横になろうと移動する際に嘔吐される。

処理・処置 吸引を施行するとともに心臓マッサージを行う。チアノーゼあり、意識はなし。吸引中に自発呼吸数回あり。救急車を要請し、救急隊員が到着後、気管挿管と点滴をしているときにドクターヘリでの搬送が決まるが、ドクターヘリの医師の診察にて飯南病院に搬送が決まる。搬送先の飯南病院で亡くなられる。死亡後、動脈破裂と診断を受ける。

要因分析 3年前に腹部大動脈の指摘があったがその後レントゲンを撮っていないので観察ができていなかった。死亡診断も大動脈瘤からの出血とは言いにくい。CT画像には腹部に多量の出血が確認できた為、大動脈破裂の診断をされる。

今後の対応 結果的には大動脈破裂のため、手の施しようがなかったが、万一のため職員の行動や本人以外の利用者の対応について見直しや再認識を行う。今まで以上に慌てずに連携の取れた対応ができるように準備を行う。

### 【発生場所】

	ホール	トイレ	脱衣場・浴室	静養室
事故報告	1		3	1
ヒヤリハット報告	2		2	1

# 介護予防事業所 にじいろ

サービス提供時間/場所  
 ・9時～13時/頓原公民館

ご利用対象者  
 ・事業対象者、要支援1、要支援2の方

利用定員  
 ・15名 火曜日 8名(女性)  
 木曜日 5名(女性)

サービス提供日  
 ・毎週火、木曜日 (10月下旬より木曜開始)  
 (月4回実施)(祝日は除く)



送迎区域  
 ・飯南町頓原地域(通常の実施区域)  
 (火曜日 上区、敷波地区 木曜日 長谷、町)

サービス内容  
 ・介護予防事業所にじいろは、体操と予防活動(買い物等)を組み合わせた事業です。  
 (体操) (買い物)

利用回数、利用料金  
 ①月4回利用  
 ②料金 1割負担 月1,374円  
 2割負担 月2,748円

## 主な行事実施状況

	行事名	内容
4月	花見会	公民館でゲーム、昼食(都加賀弁当)
5月	ポタン園	ポタン園見物中止(全国的なコロナ感染拡大により)
6月	栄養指導 安田先生写真	コロナと食事について(役場栄養士 石橋さん)
7月	遠足	遠足中止(コロナ感染予防により) 運動機能評価
8月		熱中症予防について(景山早苗さん)
9月	マジックショー	三島清志さん
10月	りんご園	赤名りんご園 10/22より木曜日の利用を開始する。
11月	ハーモニカ 運動機能評価 紅葉見物	ハーモニカ演奏(三島幸治さん) 紅葉見物(明眼寺 八神)
12月	食事指導・口腔指導 クリスマス会 安田先生写真	いつまでもおいしく食べるために(役場栄養士 石橋さん)
1月	新年会	福笑いで初笑い
2月	踊り 無声映画	踊り(北野康子さん) 無声映画(石川晩酌さん)
3月	安田先生写真	来島公民館見学(雛人形) 避難経路確認

・今年度はコロナ感染予防のため、毎月の会食は実施しなかった。  
 ・桜の花見、ポタン園、遠足など計画していたが実施できなかった。

## 令和2年度事業反省

### ○サービス目標

サービス目標	反省
利用者、家族からの信頼を高め、利用者の増加を図る。	利用希望や緊急の対応にも答えることが出来た。苦情もなかった。 短期入所との兼ね合い、自然環境(台風、大雪)、当日のキャンセルによって目標の平均人数を達成することが出来なかった。 要介護者ではなく、要支援・事業対象者の利用が多くなっている。 コロナウイルス感染予防に努めた。その他の感染症も少なかった。
働きやすい職場作り	コロナウイルス感染予防に職員協力して取り組めた。 柔軟な勤務対応や有給休暇の取得が出来た。 職員間でのコミュニケーションもとれており、柔軟な対応がとれた。 職員間の呼称に関しても注意できるようになっている。

### ○事業計画

事業計画	反省
①行事の提案	コロナウイルス感染予防のため、外出等の支援は出来なかった。 デイサービス内にて作品作りやおやつ作りが中心の活動となった。
②自己研鑽を図る	コロナウイルス感染予防により、外部での研修は中止が多かった。 法人内での研修には参加はしたが、限られた人数の参加であった。
③他事業所との連携	十分な連携は図れた。 今後も関係機関と密な対応を図っていきたい。
④チームワーク強化	コミュニケーションをとりながら、柔軟に対応できた。 呼称には今後も注意が必要。

## 令和3年度事業計画

サービス目標	課題	対応策(事業目的・目標値・実施時期等)
利用者、家族からの信頼を高め、利用者の増加を図る。	・ニーズの把握 ・他事業所との兼ね合い ・要支援、事業対象の増加	・年間を通して利用者、または家族の希望を聞き、出来る限りの支援をする。 ・年間平均15人を目指す。 ・短期入所やキャンセルが少ないようにするためにCMとの連絡を密にとる。
働きやすい職場作り	・子育て支援 ・健康管理 ・職員間の連携	・有給休暇や看護休暇が取得できるように柔軟に対応する。 ・職員同士がフォローしやすいようにコミュニケーションを密にする。 ・ミスが起きても助け合う。 ・職員間の呼称は気を付ける。

### ○事業計画

事業計画	課題	対応策(事業目的・目標値・実施時期等)
①行事	・月の行事回数 ・ニーズの把握 ・コロナウイルス	・月に約5回とし、外部ボランティアの協力もお願いする。 ・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら実施する。
②自己研鑽	・研修時間 ・技術の違い	・施設内外の研修に参加する。 ・デイサービス内での研修も計画する。(研修を受けた方の伝達研修等)
③他事業所との連携		・援助記録の確認を行う。 ・他事業所からの電話等の連絡事項を記録に残す。
④チームワーク強化		・コミュニケーションを密にとる。 ・職種にとらわれ過ぎない。オールラウンドで対応できるようにする。 ・ミスが起きても助け合える関係の継続。

## 新型コロナウイルス感染予防のための対応

- ① 出勤時
  - ・手洗い、うがい、手指消毒を行う。
  - ・マスクを着用する。
  - ・事業所内の換気を行う。
- ② 送迎時
  - ・車中を含め、職員及び利用者の方はマスクを着用する。
  - ・お迎え時に検温を行う。(非接触型体温計)
  - ・体温だけでなく、体調等の確認を行う。
  - ・発熱や体調不良がある場合には利用を控えていただく。
  - ・事業所到着後、手洗い、手指消毒を行う。
  - ・送迎後車内の清掃及び消毒を行う。
- ③ 事業所内
  - ・利用者間の距離が維持できるように努める。  
(食事は対面にとらないようにする)
  - ・業務を行う場所では1～2時間に1回、5分程度の換気を行う。
  - ・事業所内の備品や、利用者の方や職員が接触するものは、こまめに消毒を行う。  
(特に入浴時や機能訓練、レクリレーションで使用するもの)
  - ・排泄介助の際には、その場所や備品等について都度消毒を行う。
- ④ サービス提供後
  - ・サービス提供時に利用者の方及び職員が接触したと思われる備品等を消毒する。
  - ・サービス提供時に着用していた服から着替える。
- ⑤ その他
  - ・利用者の方への面会は原則禁止
  - ・出入業者は事業所内への搬入は避け、玄関での受け渡しを行う。
- ⑥ コロナ感染対策購入物品
  - ・空気清浄機付きエアコン
  - ・長机・椅子
  - ・非接触型体温計 (送迎時の検温に使用)
  - ・自動アルコール噴射機

### 【町内でコロナウイルスが発生した場合の対応について】

- ① 町や雲南広域と協議し営業の継続を決定します。
- ② 休業する場合の代替サービス(案) (ケアマネのサービス計画)
  - 1、電話での在宅生活の状況確認
  - 2、入浴(1日3人～4人程度)
  - 3、食事の提供は中止します

※現状での案であり、感染発生状況等により完全に休業する場合があります。

※ご意見・ご質問等あれば、FAX又は、メールでお願いいたします。

FAX 0854-72-0261

メール [mituda@iinan-aiiyuen.or.jp](mailto:mituda@iinan-aiiyuen.or.jp)

担当 光田まで

ご意見・ご質問等あれば記入下さい

頓原デイサービスセンター  
介護予防事業所にじいろ